桑名市手数料条例の一部を改正する条例をここに公布する。 令和7年10月1日

桑名市長 伊藤徳宇

桑名市条例第34号

桑名市手数料条例の一部を改正する条例

(桑名市手数料条例の一部改正)

第1条 桑名市手数料条例(平成16年桑名市条例第75号)の一部を次のように改正する。

第2条第8号中「場合 200円」を「交付 1件につき 10円」に改め、同条第11号中「(多機能端末機による場合 200円)」を削り、同条第14号中「多機能端末機による場合 200円」を「桑名市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例(令和2年桑名市条例第38号)第3条に規定する電子情報処理組織(以下「電子情報処理組織」という。)による申請に対する交付の場合にあっては、1件につき200円、多機能端末機による交付の場合にあっては、1件につき10円」に改める。

別表第1中「

戸籍の謄本若しくは抄本又は戸籍証明書の交付	1 通につき 450円
戸籍の謄本若しくは抄本又は戸籍証明書の交付	窓口における交付1通につき
	450円
	電子情報処理組織による申請に
	対する交付1通につき 450円
	多機能端末機による交付1通に
	つき 10円

」に改める。

別表第2中「

住民票、	戸籍の附票、	除票及び戸籍の附票の除票の写し	1件につき 300円 (多機能端末機及び
			桑名市情報通信技術を活用した行政の
			推進に関する条例(令和2年桑名市条例
			第38号) 第3条に規定する電子情報処理
			組織による場合(住民票の写しの交付に
			限る。) 200円)

」を「

1 6	
住民票の写し	窓口における交付1通につき 300円
	電子情報処理組織による申請に対する
	交付1通につき 200円
	多機能端末機による交付1通につき
	10円
戸籍の附票の写し	窓口における交付1通につき 300円
	電子情報処理組織による申請に対する
	交付1通につき 300円
	多機能端末機による交付1通につき
	10円
除票及び戸籍の附票の除票の写し	1 通につき 300円

| に改め、同表住民票及び除票の記載事項証明の項中「1件|を「1通|に改める。

第2条 桑名市手数料条例の一部を次のように改正する。

第2条第8号中「10円」を「200円」に改め、同条第14号中「の場合にあっては、1件につき200円、多機能端末機による交付の場合にあっては、1件につき10円」を「及び多機能端末機による交付の場合 1件につき 200円」に改める。

別表第1の表中「10円」を「450円」に改める。

別表第2の表中「10円」を「200円」に改める。

附則

この条例は、令和7年11月1日から施行する。ただし、第2条の規定は、令和8年11月1日から施行する。